学校番号	218

平成 31 年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校改訂版「新現代社会」　（第一学習社出版）						
副教材等	私たちが拓く日本の未来　自主作成修行授業プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の身近な事例をもとに社会問題について親しみながら学習します。
・社会には多様な考え方があることに触れ、社会と自分との関係性について理解し社会でのあり方生き方について考えていきます。
・選挙権が１８歳になっているので、政治や選挙についても学んでいきます。
・ニュース時事能力検定の問題集等を利用し、世の中の出来事について学習することで就職・進学試験などで必要な時事問題に関する知識の定着をめざします。

2　学習の到達目標

・現代社会における諸課題について理解を深めさせ、社会のあり方について主体的に考え公正に判断できる能力と態度を育てる。
・社会における他者との関わりについて考察し、多様な考え方があることを理解することで、社会に貢献できる人間性を養う。
・様々な現代の問題について自分なりの意見を持ち、表現することで他者との議論を深める。
・諸資料に親しみ、現代社会に関する思考力を培う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を探求するとともに現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題を人間にかかわる事柄から課題を見出し、多面的・多角的に考察するとともに、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現する。	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を主体的に選択し活用する方法を身に付ける。	現代社会の基本的問題や人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄や学び方を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート 授業プリントの記述 観察等	定期考査 小テスト ワークシート 授業プリントの記述 観察等 ＜主題学習＞ 課題発表	定期考査 ワークシート レポート 授業プリントの記述 観察等 ＜主題学習＞ ポスター	定期考査 小テスト 授業プリントの記述

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	私たちの生きる社会	・環境と私たちの生活 ・資源・エネルギー問題と私たちの生活 ・科学技術の発達と私たちの生命 ・高度情報社会と私たちの生活	○ ○	 ○	 ○ ○	 ○ ○	a:私たちが暮らす地球環境や社会のあり方について関心を高めようとしている b:地球環境問題を日常生活における身近な問題と関連させて考察している。 c:教科書に掲載されている社会情勢に関する図版・写真・資料などを適切に使用している。 d:私たちの生きる社会に存在するさまざまな問題について、発生のメカニズムを具体的に理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 小テスト ワークシート レポート 授業プリント 観察等
2学期	現代社会と人間としての在り方生き方	・青年期と自己の形成 ・個人の尊重と法の支配 ・現代の経済社会と私たちの生活	○ ○	○	 ○	○	a:青年期とは人生の中でどのような意味をもつのかを主体的に考えようとしている。 基本的人権が法によってどのように守られているか意欲的に考察している。 私たちの生活と経済との関わりについて意欲的に考察している。 b:青年期の意義について、具体的な事例をもとに多面的・多角的に考察している。 経済活動の意義、現代経済の仕組みや機能について考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:伝統や文化、法律に関する諸資料や現代の日本経済に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などに分かりやすくまとめたりしている。	定期考査 小テスト ワークシート レポート 授業プリント 観察等

2学期							d:青年期の意義や法の役割、現代の経済社会について理解し、その知識を身につける。	
3学期	現代社会と人間としてのあり方生き方	・現代の民主政治と政治参加の意義 ・政治的教養を育む教育 ・民主社会に生きる倫理	○ ○	○ ○	○ ○	○	a:現代の国家と政治制度の成り立ち、日本国憲法や基本的人権について意欲的に考察し、政治への関心を高めようとしている。 模擬選挙におけるマニフェスト作りに意欲的に取り組めている。 先人たちの考えについて、関心を高めようとしている。 b:日本の政治制度の特質と政治参加の意義を多面的・多角的に深く考察し、その過程や結果を適切に表現している。 グループでの議論を行ない、多様な意見を一つのマニフェストにまとめ、適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などに分かりやすくまとめたりしている。 自分たちで考えたマニフェストを分かりやすくポスターにまとめている。 d:民主政治の基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。 模擬選挙をおこない、自分たちの意思として投じた一票が選挙結果に与える影響力を理解できている。 先人たちの行いや社会の変遷について知識を身に付け、多様な価値観があることを理解している。	定期考査 ワークシート レポート 課題発表 ポスター作成 授業プリント 観察等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。